

ふだんのくらしを しあわせに

しばた社協だより

「社協」は、社会福祉協議会の略称です

新発田市の活動を知り、他市の活動を見学してみよう

一緒にゆるやかに活動しませんか

暮らしのなかのちょっと困ったことを地域のみんなで支え合い、応援します。



お気軽にご相談ください。

介護が必要になっても認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、ちょっとした困りごとを地域で支える仕組みが必要です。「生活応援団」は、活動を提供する会員が少しの活動謝礼をいただいて、自分ができる範囲の「ちょっとした困りごと」をお手伝いする、住民参加型の在宅福祉サービスです。

活動に携わっている方の声
活動は楽しく、いろいろな方との関わりが自分を大人にしてくれています。とても勉強になり、色々な方と交流して、自分も力をもらっています。



ささえあい講座

- 日時** 2019年5月22日(水) 午前10時～午後4時
- 内容** 生活応援団の事業説明、「新潟市 実家の茶の間」の見学等
- 参加費** 600円(昼食代を含む) ※見学先で昼食をとります
- 対象者** 生活応援団の活動に関心があり、講座終了後、活動に参加していただける方
- 定員** 20名(先着順) ※バス乗車数に限りがあるため定員があります
- 申込先** 地域福祉課 TEL 23-1000 ※申込締切 5月10日(金)まで

ボランティアだより

わ
あげよう! ボランティアの

ボランティア連絡協議会登録団体 がんばるワン新発田

☆問い合わせ・申込先☆
事務局：町田 0254-24-0207
(下越動物保護管理センター内)



高齢者施設・障がい者施設へ「動物ふれあい訪問活動」、小学校高学年を対象に「ふれあい教室」を行っています。動物ふれあい訪問活動では、動物からの癒しを通して、利用者との会話を楽しみます。ふれあい教室では子どもたちに動物とのふれあいから、予防接種の必要性や命の大切さを伝えています。
代表の佐藤さんは「自身の犬・猫と接し元気をもらった利用者を見ると、自然と自分も笑顔になります。」とボランティアのやりがいを語ります。
犬、猫と一緒にボランティア活動をしたい飼い主の方を募集中です♪ご興味ある方は上記までお問い合わせください!

ボランティア連絡協議会登録団体 要約筆記サークル四季

☆問い合わせ先☆
代表：渡邊 090-8944-7308

難聴・中途失聴の方へ、その場の音声に要約し、文字に換えて伝えます。新発田市や社会福祉協議会主催のイベントにて、文字通訳による情報保障を行っています。
聞こえない人、聞こえにくい人への情報を保障する文字通訳があるということを知ってもらい、文字通訳を必要とされる方に情報が届くよう、要約筆記の普及のための活動も行っています。
現在、会員募集中です♪ご興味ある方は、是非定例会を見に来てください!

定例会日時
月2回土曜日 午前9時30分～正午
定例会場所
新発田市ボランティアセンター



ご存知ですか？地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員

皆さまがお住まいの地域に、民生委員・児童委員と呼ばれる方々がいるのをご存知ですか。民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手として、医療や介護、子育てなどで支援を必要としている人を行政や専門機関へつなぐ「橋渡し」の役割を担っています。誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、活動している民生委員・児童委員についてぜひ知っていただき、活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

民生委員・児童委員とは？

民生委員法と児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱を受け、社会福祉を推進するため様々な活動を行う、地域で一番身近な相談・支援のボランティアです。新発田市では、176人の委員が委嘱を受け、それぞれの担当区域で地域に密着した相談・支援活動に取り組んでいます。

～人権に関する研修会の開催について～



新発田市民生委員児童委員連合会
会長 高橋 次夫

今回は、「ハンセン病」をとおして、人権について改めて考えてみることとなりました。私たちは、市民の皆さま「身近な相談役」であるとともに、「支援へのつなぎ役」を担っています。相談される方々が気持ちよく、安心して相談が出来るようこれからも研鑽を重ねてまいります。また、市民の皆さまにも参加いただけるよう公開の研修としました。多数のご参加をお待ちしております。講演は、東京都人権啓発センターの講師を予定しています。

2019年7月 新発田市民生委員児童委員連合会 全体研修会及び 市民向け講演会

を開催します！
日時 2019年7月下旬 午後2時～
会場 生涯学習センター 講堂
詳細が決まりましたら、お知らせします

「暮らし」と「住まい」のアンケート調査にご協力をお願いいたします



社会福祉協議会では、誰もが最期まで自分らしく住み慣れた地域で、安心して暮らし続けることができる社会を目指して、65歳以上ひとり暮らしの高齢者を対象にアンケート調査を実施いたします。今の生活の様子や困り事・悩み事などをお聞きし、これらの福祉の推進に役立たせていただきます。

対象	65歳以上ひとり暮らしの高齢者
実施時期	2019年4月～6月
調査方法	民生委員児童委員及び社会福祉協議会による訪問調査（聞き取り調査）

◎善意の寄付◎ 平成31年1～2月分(敬称略・順不同)

一般寄付	
新発田寒行会	211,083円
成田 正美	114,264円
荒井 洋一	12,300円
寄付物品	
五十嵐 昭浩	オムツ
小山 幹雄	ハガキ
クサカベモーターズ	タオル
佐久間 州彦	オムツ、口腔ケア用品
倉嶋 秋男	マスク、カイロ
山岸 悦子	オムツ

アルミ缶 東新町2丁目町内会

平成31年2月15日発行号にて「赤い羽根共同募金」のご報告について掲載しました。掲載後に追加で募金をいただきましたのでご報告いたします。

職員募金 わかば幼稚園

♡ご協力ありがとうございました♡

赤十字救急法講習会 を開催します

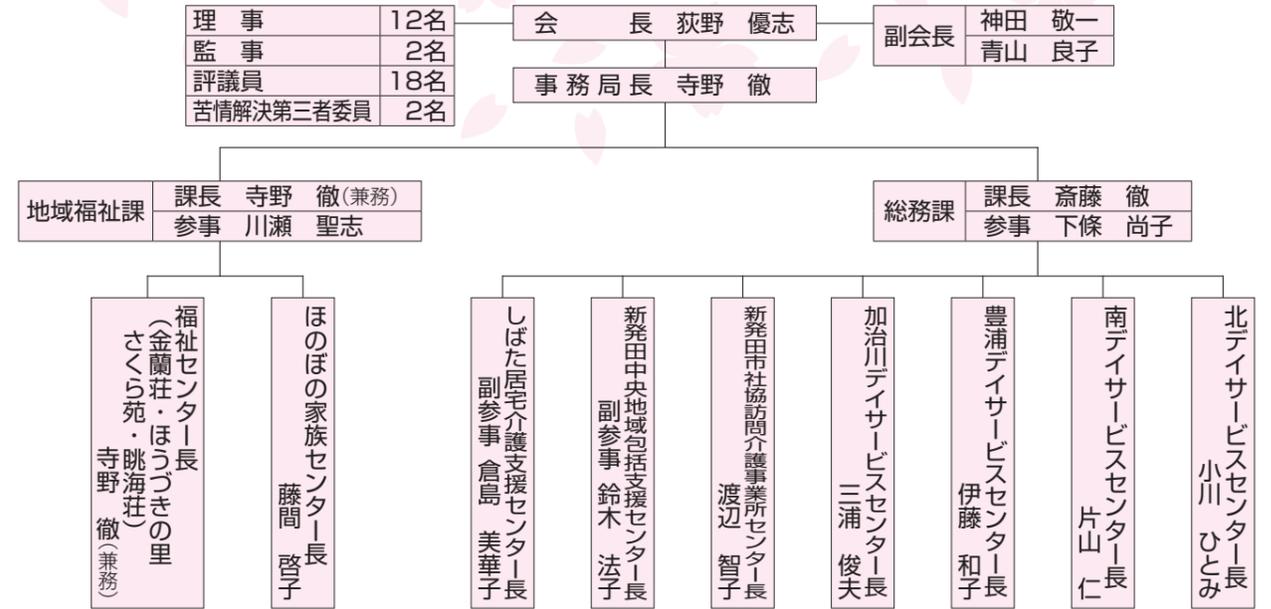
ケガや病気、災害から自分自身を守り、けが人や病人を正しく救助し、医師や救急隊員の手へ渡すまでの正しい知識、技術を学びます。

- 救急法基礎講習会**
日時 5月12日(日) 午前9時30分～午後3時30分
受講料 1,500円(テキスト代)
- 救急員養成講習会**
※救急法基礎講習会も同時受講でお願いします
日時 5月12日(日)、19日(日)、26日(日)〈計3回〉
午前9時30分～午後5時
受講料 3,200円(テキスト代)

①、②共通事項

対象者 満15歳以上 **服装** 動きやすい服装
持参品 82円切手を貼った封筒(修了証送用)、筆記用具
申込先 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000

平成31年度 新発田市社会福祉協議会の組織図



平成31年度 新発田市社会福祉協議会長表彰 表彰者の推薦について

社会福祉協議会では、社会福祉やボランティアの向上に尽くされた方への表彰として、下記表彰区分による推薦を受け付けております。

○表彰区分

- 【個人】市内において、社会福祉事業・ボランティア活動に特に功労のあった個人
- ア) 団体に所属せず1年以上継続して活動しており、現在も功績が顕著な方
 - イ) 団体に所属しながら10年以上継続して活動しており、現在も活動が顕著な方

○推薦方法

推薦書を総務課へ提出してください。推薦書及び要項は社会福祉協議会事務局にあります。ホームページからもダウンロードできます。
<http://www.shibata-shakyo.or.jp>

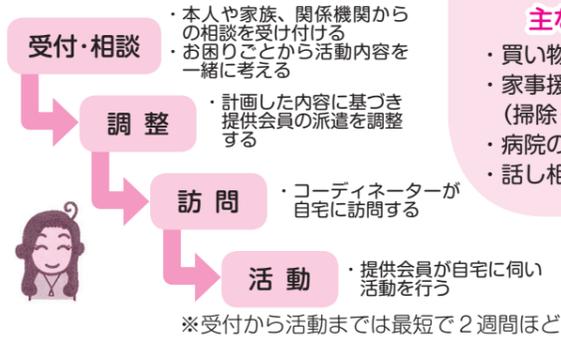
○推薦受付期間 2019年5月10日(金)まで

○問い合わせ先 新発田市社会福祉協議会 総務課 TEL 23-1000

利用までの流れ

生活応援団

提供会員について



主な活動内容

- ・買い物代行
- ・家事援助 (掃除・洗濯・調理補助)
- ・病院の付き添い
- ・話し相手 など

- ・活動内容: 左記にあるような誰にでもできるちょっとしたお手伝い
- ・活動時間: 都合の良い日時で 1回1時間から2時間ほど
- ・年会費: 500円
- ・活動謝礼: 1時間 500円

活動の趣旨をご理解いただけるお仲間を募集しています。専門的な知識や技術は必要ありません!

活動に携わっている方の声

月に1～2回ほどの活動ですが、利用会員がとても喜んでくださっています。一緒に料理のメニューを考えたり、買い物に漏れがないかチェックをするなど、会話を楽しんでいます。



問い合わせ先 新発田市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL 23-1000 (生活応援団担当まで)

しばた社協だよりは皆さまからいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金と社協会費で発行されています。